

グループ別会議（後半）

検討項目② 「燕市のまちづくりの主体とその役割と責務」
～まちづくりの主人公は誰？～

□今回の達成目標と作業の進め方

★条例の項目の柱となる「燕市のまちづくりの主体」のそれぞれの役割について考えてみましょう！
燕市の『まちづくりの主体（担い手）』には、それぞれどのような役割が考えられるのか、いろいろな角度から考え、できるだけ幅広い意見や考え方を集め、グループで意見を共有します。

ーグループ作業ー

1. 今回の作業の確認を行い、グループ内で情報の共有を行います。

- ・テーマと目標を確認しましょう。

2. カードを使った情報集約を行い、グループ内で情報の共有を行います。〔40分間〕

- ・宿題として考えてきていただいた「皆さんが考える燕市の『まちづくりの主体(担い手)』の役割を考えましょう」をテーマに、自由に意見を出し合ひましょう！

宿題の内容

- 皆さんが考えるまちづくりの主体について、それぞれの役割を考えましょう。
- 検討項目①「市民参画と協働によるまちづくりに必要なこと」で出された各グループの解決方法や仕組みを誰が行うのか考えると、役割を導き出しやすいと思います。
- 検討項目は「役割と責務」とありますが、「役割」から考えていった方が議論を進めやすいと思いますので、それぞれの役割について、できる限り幅広い意見や考え方を集めましょう。

- ・皆さんの意見はポストイットに書き出して、その後説明を加えながら模造紙に貼り出します。

■各主体の役割についての意見交換の進め方

- ①前半のワークショップでグルーピングした（タイトルを付けた）主体を別の模造紙に書き写し、グルーピングの主体を基礎として、それぞれの役割を考えていきます。
- ②グルーピングした主体でも、意見交換の結果、個別の主体で異なる役割があれば、グルーピングを細分化して、タイトルを付けてください。

3. 模造紙に全員の意見が貼り出されたグループは、まとめの作業を行います。〔35分間〕

- ・全員の意見が貼り出されたら、他に意見がないか確認しましょう。
- ・次に意味の近い意見同士をグループ化し、みんなでタイトルを付けて意見を集約します。

※今回はここまでの作業を目指します。

4. 馬場先生からワンポイントアドバイス

5. 次回の会議では、各主体とその役割についてまとめと発表を行います。

- ・第7回の会議では、各グループで挙げられた燕市の『燕市のまちづくりの主体とその役割』について、各グループのまとめを行い、各グループで話し合われた結果をみんなの前で発表し、全体で意見の共有を行います。次回の発表に備えて発表者を決めておいてください。

ワークショップの名称 燕市まちづくり基本条例市民検討会議		第6回
テーマ 会議後半 検討項目② 「燕市のまちづくりの主体とその役割と責務」 ～まちづくりの主人公は誰？～		
達成目標 燕市の『まちづくりの主体（担い手）』には、それぞれどのような役割が考えられるでしょうか？できるだけ幅広い意見や考え方を集め、グループで意見を共有します。	日時 平成21年11月14日（土） 午前9時30分から正午まで	
会場 分水福祉会館 1階ホール	ルームアレンジメント ・作業時は5グループの島型配置	
まとめのフォーマット（成果イメージ） 各主体ごとに役割を示した模造紙	用意するもの 名札、模造紙、付せん、マーカー、白ガムテープ、ストップウォッチ、投票用シール、振り返りシート、スケジュール表	

進行表

時間	内 容	担当者	使用道具・配布資料
10:30	ワークショップの進め方について ・後半の作業の進め方と達成目標について説明	事務局	説明資料
10:35 (20分間)	個人作業 ・各自が考えてきた『まちづくりの主体(担い手)』の役割をポストイットに書き出す。	全員	ポストイット、サインペン ストップウォッチ
(20分間)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>●前半のワークショップでグルーピングした(タイトルを付けた)主体を別の模造紙に書き写し、グルーピングの主体を基礎として、それぞれの役割を考えていきます。</p> </div> ・(ポストイットの記入状況をみて)説明を加えながらポストイットを模造紙に貼り付ける。 ・2人目以降、同じ意見や意味の近い意見は、その意見の近くに貼り出していく。 ・グルーピングした主体でも、個別の主体で異なる役割が出てくれば、グルーピングを細分化して、タイトルを付け、さらにその役割について検討する。	全員	模造紙
11:15 (35分間)	グループ作業 ・模造紙に貼られたポストイットを、類似項目ごとにグループ分けし、キーワード(タイトル)を設定していく。	グループ	水性マーカー、模造紙
11:50 (5分間)	ワンポイントアドバイス ・各主体の役割についての考え方、次回の進め方等について、馬場先生からアドバイス	アドバイザー	
11:55	次回会議の概要説明と日程について ・次回の協議内容を予め考えてもらうことを依頼 ・ふりかえりシート記入依頼 閉会 ・終了後：会場あとかたづけ	事務局 全 員	ふりかえりシート